

美術研究所報

研究会

昭和三十八年

稀観絵巻物展観 東京国立文化財研究所においては、開所記念行事として、昭和三十八年十一月十五・十六日に互り、従来公開されることの稀であった左記十五種の絵巻物を展観し、展示品の解説目録を印行配布すると共に田中一松所長が「稀観絵巻物展の展示品について」と題する講演を行った。次に展観品の目録を掲げ、所蔵者諸氏の協力に深く謝意を表する。

展観目録

- 一 十王経図巻(敦煌出土) * * 重要文化財
久保惣太郎氏蔵
- 二 病草紙(不眠の女) * * 重要美術品
河本嘉久蔵氏蔵
- 三 中殿御会図巻 * 同
- 四 駒競行幸絵詞 * * 同
- 五 伊勢物語絵巻 * * 同
- 六 前九年合戦絵巻 一卷 溝口宗博氏蔵
- 七 過去現在因果経(勝利寺本) 一卷 久保惣太郎氏蔵
- 八 北野天神縁起(正嘉本) 二卷他 同
- 九 伝武帝達磨問答絵巻 一卷 同
- 一〇 光忍上人絵巻 六幅 細見良氏蔵
一幅 久保惣太郎氏蔵
- 一一 山王靈験記(蓮華寺本) * * 二卷 久保惣太郎氏蔵
- 一二 高野大師行状絵巻(応永二十三年本) * * 四卷 同
- 一三 地藏堂草紙 一卷 組田昌平氏蔵
- 一四 西行物語絵巻 三卷 久保田惣太郎氏蔵
- 一五 往生要集絵巻 五卷 浅田長平氏蔵

昭和三十九年

- 十月 四日 明清画に対する江戸画壇の動向 (一) 田中一松
- 十月 九日 同 (二) 同
- 十月 十六日 四王呉偉 川上 涇
- 十一月 六日 インドの彫刻 高田 修
- 十一月 十三日 稀観絵巻物展の展示品について 田中一松
- 十二月 十一日 伝上杉謙信所用小袖十二領 神谷 榮子
- 十二月 十八日 地天が支える毘沙門天彫像 猪川 和子
- 井上家旧蔵弘法大師伝絵の零巻について 宮 次男

銭杜の作品と画論

— 虞山草堂歩月図に因んで —

- 一月 二十九日 日本現代彫刻の動向 中村傳三郎
- 二月 五日 岩佐又兵衛をめぐる諸問題 辻 惟雄
- 二月 十二日 青白磁童子図瓶について 中川 千咲
- 新出の王謬筆山水図 川上 涇
- 三月 十一日 いわゆる蛇足の作品について 田中一松